

本部別事業戦略



国際事業本部

丸紅・〈みずほ〉との連携を軸に事業機会を創出
投資・共創・既存事業拡大により、世界に挑む

丸紅・〈みずほ〉との業務提携を梃子に海外事業を拡充

成長市場であるインドを収益の柱に育成

丸紅が強みを持つ、米州、豪州等でM&A戦略を加速

国際事業本部では、既存現法の収益力強化をコアとしつつ、インオーガニック投資を活用してビジネス領域を拡大し、世界各地域の成長を取り込みます。

2026年4月には海外M&A機能を丸紅連携室に統合しました。横断的に海外インオーガニック投資を推進してまいります。

重点施策

- 1 丸紅連携のさらなる推進
- 2 米国戦略、インド戦略：ビジネスの中核となるプラットフォーム企業の獲得等
- 3 マーケット戦略：米州、インドに次ぐ柱となる市場への参画
- 4 海外人財の育成

バリューチェーン拡大の方向性

世界で価値を創出する
戦略パートナーへ

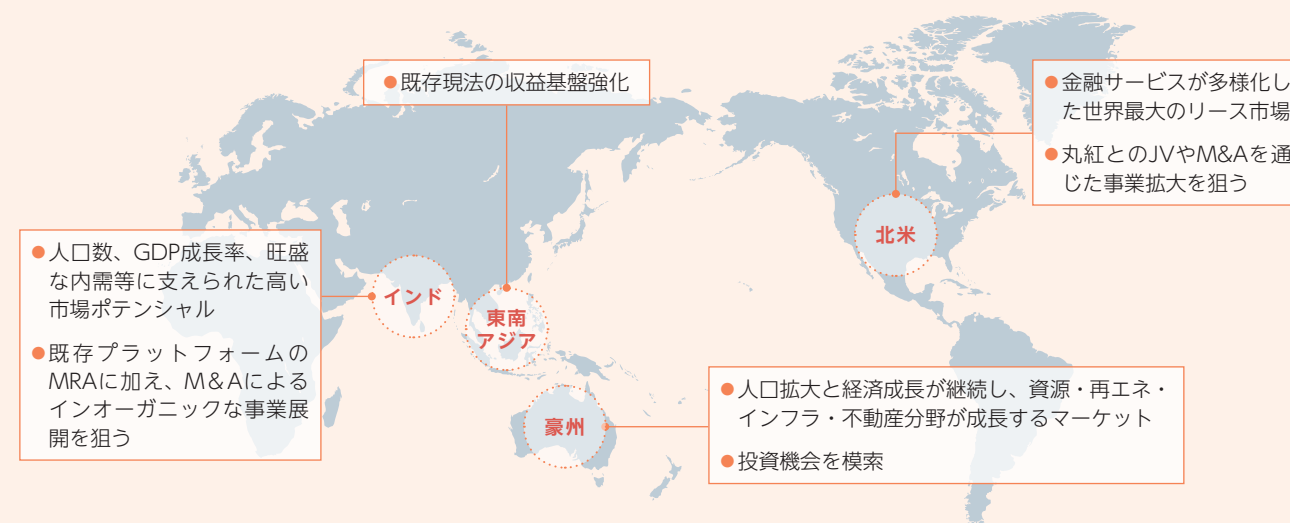
- ― 丸紅・〈みずほ〉との連携を軸に、新たな事業機会を創出
- ― 海外市場での事業投資・M&Aをリードし、企業価値を高める存在に

成長市場を取り込み、
持続的な収益を拡大

- ― 東南アジアの収益力強化と、米国・インド・豪州でのM&A推進
- ― 丸紅連携を活かし、新事業領域を開拓しながら収益基盤を強化

世界で挑戦し、
事業投資を担える人財を育成

- ― 海外駐在や事業投資を通じ、財務・会計・税務・M&Aスキルを習得
- ― 挑戦を評価する風土、海外で価値を創出できる人財を育成



リスク認識と対応

- 「地政学・規制リスク」については、各国の政治・規制環境の変化を確りとモニタリング・フォローし、変化に対応して投資審査機能や現地パートナーとの連携を強化
- 「海外市場の景気変動リスク」については、成長市場を意識しポートフォリオを分散
- 「M&A実行・PMIリスク」については、組織改編により海外M&A機能を集中させ、案件選定からPMIまで一貫したガバナンス体制を構築
- 「金利リスク」については、新規契約における条件交渉により適切なリターンを確保

ビジネスピックアップ

成長市場における事業投資やM&Aを通じて海外収益基盤を強化

2025年度はアジアを中心とした各海外拠点・現地法人の貢献に加え、特にインドMizuho RA Leasingが安定した成長を続け、国際事業本部の収益拡大を牽引しました。米国でも冷凍・冷蔵トレーラーのリース事業を展開するPLM Fleetの事業基盤を強化する等、成長市場におけるビジネスプラットフォームの構築を進めています。国際事業本部ではさらに丸紅との連携を軸に他本部の海外での成長投資の加速を後方支援しました。ポルトガルの再生可能エネルギーポートフォリオへの共同投資や豪州の賃貸住宅開発プロジェクトへの参画はその例です。今後も丸紅との協業を深化させ、成長市場における事業投資やM&Aを通じて海外収益基盤の強化を進めます。



インド Mizuho RA Leasing

北米 PLM Fleet
ERP導入へのグループ表彰

豪州 ACL Finance Group



丸紅系インフラ投資会社MMCPおよび大和エネルギー・インフラと共同でTotalEnergies保有の大規模再エネ事業の持分50%を取得



丸紅・長谷工コーポレーションと共同で、豪州メルボルンにおける賃貸集合住宅(BTR)開発事業に参画(完成予想図)
竣工予定：2027年9月